

議案第156号工事請負契約の締結について御説明いたします。

資料の2ページをお願いいたします。

本事業の経緯についてご説明いたします。

平成23年3月に発生した東日本大震災や平成24年12月に発生した笹子トンネルでの天井崩落事故を受け、公共施設等の老朽化対策についての緊急性が再確認されたことが背景にあります。

これにより、国が平成25年11月にインフラ長寿命化基本計画を、文部科学省が平成27年3月に文部科学省インフラ長寿命化計画をそれぞれ策定したことを踏まえ、令和3年3月に本市においても大津市学校施設長寿命化計画を策定いたしました。

目的としては、老朽化の進む学校施設の修繕や建替え費用の増大が、今後の財政負担となるため、適正に改修・改築を行うことで、コスト縮減や財政負担の平準化を図ると共に、学校施設における安全・安心の確保に努めることとしており、令和6年1月から堅田小学校において、長寿命化改良等工事の実施を予定しております。

資料の3ページをお願いいたします。

議案上程に関する規定についてですが、本件は、大津市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条に規定する議会の議決に付すべき契約予定価格1億5千万円以上の工事の請負に該当し、契約締結に際して、議案を上程するものです。

資料の4ページをお願いいたします。

工事請負契約の締結についてご説明いたします。

工事名は堅田小学校長寿命化改良等工事で、工事場所は、大津市本堅田三丁目です。続いて工事概要ですが、長寿命化改良等工事建築工事一式として記載の改良等工事を行うものです。

次に契約方法等についてですが、令和5年8月9日付け公告により、一般競争入札による公告を行い、同年9月26日に開札を行いました。

結果については、契約金額が、15億1,690万円で、契約の相手方は、株式会社ヤマタケ創建でございます。

工期等について、去る令和5年10月3日に仮契約を締結したところでございますが、本契約上の工事期間は議会議決日の翌開庁日から令和8年3月23日までを予定しております。

資料の5ページをお願いいたします。

開札結果は表に示したとおりであり、予定価格に対する落札額の比率は、約92.9%となりました。今回、入札の参加者は13者あり、そのうち4者については最低制限価格を下回る金額での入札額であったことから失格となっております。

資料の6ページをお願いいたします。

工事場所は、大津市本堅田三丁目になります。

周辺施設としては、堅田幼稚園、堅田高校、堅田中学校がございました。

資料の7ページをお願いいたします。

こちらが、堅田小学校の校舎配置図でございます。

今回、工事の対象とする範囲はオレンジ色で図示しております。北校舎棟、南校舎棟、渡り廊下、屋内運動場について、長寿命化改良等工事を行います。また、青で図示しております位置に仮設校舎を建築いたします。長寿命化改良等工事中は、順に仮設校舎へ教室を移動したうえで、工事を進める予定です。

工事の主な内容をご説明いたします。先ほど説明しました改修対象棟について、外部は、外壁・屋根及び屋上の全面を改修、内部は、床・壁・天井・建具等の全面改修を行います。

全体の工事規模・構造としましては、床面積の合計が約9,345㎡で鉄筋コンクリート造一部鉄骨造となっております。

資料の8ページをお願いいたします。

スケジュールについてご説明いたします。

本工事は建築工事、機械設備工事、電気設備工事共に令和6年1月より着手し、令和8年3月末の完工を予定しております。

資料の9ページをお願いいたします。

ここで改めて、本事業の改修イメージについて写真でご説明いたします。

学校施設の長寿命化改良等工事において、屋上防水の改修、外壁の改修、天井・壁・床などの内装の改修、受変電設備や照明器具のLED化などの電気設備の更新、トイレの便器の洋式化や給排水設備などの機械設備の更新などを行うことで、学校施設の環境改善及び機能向上を図り、教育環境の向上に努めます。

また、10ページにおいては外装及び内装の改修後イメージ、11ページにおいてはトイレの改修後イメージを掲載しております。

以上、説明とさせていただきます。御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。